

住民が参加して



地域の「くらしの足」をつくろう！ ワークショップニュース



主催：認定NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク TEL:045-534-6718
共催：逗子市環境都市課 TEL:046-873-1111(内線:456)

テーマ

- 1)この地域に合った地域交通のスタイルを提案します
- 2)定時定路線のコミュニティバスのルートを検討しよう

8月24日(月)、逗子市商工会館にて「第2回 地域のくらしの足をつくろう！」ワークショップを開催しました。今回は25名にお集まりいただき、6グループに分かれて検討していただきました。

本事業は国土交通省「交通空白」解消リ・デザイン事業の採択を受けて、NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワークが逗子市と共催で開催しています。地域の課題を住民自らが発見し仲間を集め、地域に合った移動支援の仕組みづくりを目指します。

最初に前回の結果を振り返り、事務局の考える地域交通のスタイルを説明しました。それから前提となる考え方を整理し、横須賀市で走っている「浜ちゃんバス」のビデオを見ていただきました。それらについて質問やご意見を出していただき、全体の場で意見交換しました。

続いて、この地域で役立つコミュニティバスの運行ルート案をグループで考えて、大きな地図にルートを描いていただきました。その発表内容について、逗子ハイランドで買い物支援をしている山崎さんからコメントしていただきました。

最後に感想カードをご記入いただき、ワークショップを終了しました。

次回はこの結果をまとめ、コミュニティバスの運行ルート試案をご提案する予定です。課題を共有し、予算や体制づくりなど、実現に向けた方策を検討していきたいと思います。皆さまお誘いの上、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

ワークショップ全体の流れ

- | 1 | 2026
7/28(月) | <テーマ>
◆地区の地域交通の現状と課題を知る
◆地域交通課題マップを通して考える |
|---|-----------------|---|
| 2 | 2026
8/24(月) | <テーマ>
◆地域に合った地域交通のスタイルを検討
◆定時定路線のバスルートを提案 |
| 3 | 2026
9/18(金) | <テーマ>
◆実現に向けた仲間づくりと活動づくり |

第2回プログラム

- ステップ1：はじめに
ステップ2：地域交通の可能性を提案
ステップ3：「ご意見シート」の内容確認
ステップ4：運行ルートの検討
ステップ5：『わがまちの地域交通スタイル』
提案を発表
ステップ6：まとめ

全体のワーク
ショップの様子



※本ニュースに掲載している、当日参加者の皆さまにご記入いただいた内容については、内容の趣旨を尊重するため、明らかな誤字を除き、原文のまま掲載しています。

この地域に合った地域交通の可能性を提案しました

前回のワークショップの結果を基に、この地域の事情に合った役に立つ地域交通のスタイルを、一つの可能性として事務局から提案しました。



地域交通のスタイルの提案、前提条件の整理、事例の紹介

まずはルート型で検討

①まずはルート型を検討

前回の結果を受けて、線路南側から神武寺駅へ、神武寺駅から東逗子駅にも行ける、沼間地域と池子地域を走るルート型で、まずは検討を進めたい。

②直行便の買い物バスは？

主線となるルート型と、枝葉となる高齢者の買い物や病院へのニーズをカバーする買い物バスが別途必要になるか？

どれを優先するのか、優先順位を考えることも必要。

他の資源の活用の可能性

①福祉バスの活用の可能性は低い

事務局：福祉バスを地域の送迎に活用できる可能性はないか？

逗子市：福祉バスは車両の数が限られている。運転は京急バスのOBがいる(株)パブリックサービスに頼んでいるが、運転手の数も少ないため、なかなか難しい。

②京急バスに時間調整の要望は出したい

事務局：前回、ハイランドに鎌倉方面から来る路線と、横須賀からの路線の時間が被っているので調整できないかという話も出た。京急さんに投げかけることはできるのか？

逗子市：地域からの声として、調整できるかどうかは別として投げかけはしたい。

③京急バスの路線拡大は難しい

事務局：全国的にもバスはあっても運転手がいらないという状況である。京急バスが路線を広げたり、本数を増やすことは難しいと思うが、いかがか。

逗子市：現実的ではないと思う。鎌倉市でも廃止路線が出ており、現状を維持していただくでもかなり苦慮されている状態だと思う。

市のバックアップ体制

○公共交通に対する支援体制について検討中

事務局：公共交通でカバーできないものについて、市はどのような支援を考えているのか。

逗子市：住民主体の交通に対して、金銭的な支援、知識の提供や研修など支援を何かできないか、支援制度を必死に考えているところ。

ハマちゃんバスの事例紹介

(横須賀市追浜)

①経緯

平成30年12月	10人乗り車両による試験運行を開始
令和元年12月	14人乗り車両を導入するなど運行計画を一部変更し乗合バス事業として本格運行を開始。
令和5年1月	運行事業者の突然の廃業により運行を休止。
令和5年6月	新たにタクシー事業に参入するSAGAMI TAXI株式会社が「ハマちゃんバス」を引継ぎ、運行を再開。

②住民主体のコミュニティバス

- ・もともと住民がボランティアで始めた活動。今も住民が運営協議会を作り、自分たちの地域の乗り物として大事に育てている。
- ・「ハマちゃんバス」の運行開始から現在まで、利用者の運賃収入（片道300円）のみで運行し、市の補助は受けていない。1日100人以上が利用。とても可愛いバス。

新しいマンションのチラシにハマちゃんバスの運行が記載され、地域のブランドだという自負があるそうです！



ご意見シートの内容を全体場で確認しました

提案内容についての質問や意見をグループで話し合い、ご意見シートに書いていただきました。その内容について、全体で意見交換をしました。
[]はグループ番号



車両、運営経費、ドライバーの確保など

- 車両・運転手の確保をどうするか[5]
- 車両を確保する手立ては？運営費の確保、資金、保険。[6]
- 車両の経費はどこが負担していますか[2]
- ドライバーを確保する手立ては？人数と年齢。[6]
- 利用者の確保はどうするのか。予測、損益分岐点。直接の費用対効果だけでなく、外出による経済効果も考慮すべき。[6]
- 住民がボランティアとして運転する場合、何か事故など起こした時の保険や責任が心配[5]
- 病院の送迎にボランティアで車を出しているが、万一の時の補償、保険について心配だ[4]
- 道がせまいのでハイエースは大きすぎる[1]

～車両について～

事務局：地域のネットワークを使ってどこから車両を借りられるのか。こういうことは住民の力だけではとてもできないので地域のネットワークを広げ、いろんな人に協力してもらうことが必要。調達方法は考えていけない。

綾瀬市：綾瀬市の住民活動用車両クーちゃん号を活用（日本宝くじ協会寄贈）
逗子ハイランド：社会福祉法人百鷗逗子清寿苑の地域貢献事業
ハマちゃんバス：運行最初はボランティアが、ハイエースを提供

～予算について～

事務局：車両以外のガソリン代、ボランティアの謝金、保険をなどの費用がどのくらいかかるか。毎日走らせる費用を捻出できるのか、難しそうなら回数を減らすのか。自分たちの欲しいものと自分たちができるとのバランスを次のテーマにさせていただきたい。

～保険について～

事務局：保険は皆さんの自動車保険と全く一緒。第3回のワークショップ後、実走に向けた話し合いの中で保険についての話は詳しくやりたい。

～ハイエースは大きすぎる？～

参加者1：場所によって道が狭いので、ハイエースで本当に通れるのか、疑問に思った。

事務局：地域の方はすれ違える待避場所を分かっているの、細い道でも比較的スムーズにすれ違える。皆さんの知恵や待避場所などでカバーできることはあると思う。ハイエースより小さいボクシーなどもある。

参加者2：ハイエースの4ナンバーはボクシーよりも車幅が狭い。ただ運転席が前にあるので後ろが長くなる。

～ハマちゃんバスの車両の大きさは？～

参加者2：ハマちゃんバスは何人乗れるのか。

事務局：ハイエーススペースなので8人乗れると思います。1日に100人ぐらい。片道300円。

参加者3：先ほどの映像で2ナンバーだったので15人乗りだと思う。

参加者2：そうなると免許が違うのでは。

事務局：15人乗りの場合は中型免許が必要。

～ドライバーの確保～

事務局：これは地域でどれだけ声かけできるかにかかっている。ITを使った募集方法もある。逗子市のどんな仕組みが利用できるのか、次回、お知恵を拝借したい。

地域には必ず運転してくれる人はいる。菊名おでかけバスにはリタイアした70代の方、自営業の方など比較的小休みを取れる50～60代の方たちとシフト調整しながらやっている。毎日では難しいが週に1～3回までなら人を集められるかもしれない。費用がどれくらいかかるのか、どんな人が集められるのか、ネットワークを活用できるかにかかっている。

集まっている皆さんには、何らかの形で関わっていただきたい。それは走り出したバスに乗ることかもしれない、ボランティア募集の声かけかもしれない、運転することかもしれない、シフト調整など事務的なことかもしれない。声かけのところはみんなで頑張ってやり抜きたい。

運転はこの地域に住み、運転されている方ならどなたでもできると思う。プロの運転手である必要はないが、もし2種免許を持っている方がいれば参加していただけると心強い。

? ルートについて

○東逗子から神武寺駅へ行きたい理由は[1]

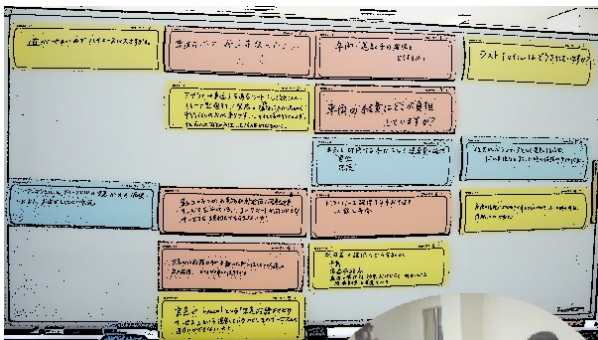
参加者3：アーデンヒルにはバスが来ておらず、歩いて急坂を15分以上かけて上る状況で、買い物や通院にお困りの方が多い。中には急坂で転んだ方もいる。神武寺に行きたい理由は、前回のグループ案にあったからで、アーデンヒルから東逗子駅、新逗子駅、逗子駅につながることを切望されている。でもアザリエの方が東逗子の循環としてアーデンヒルやグリーンヒルと一緒に東逗子協同体としてやってくれるなら、神武寺ルートもありということ。神武寺は京急の空港線につながるので出張や旅行などすごくメリットがある。

? ラスト1マイルについて

○ラスト1マイルはどうされていますか？[2]

参加者4：バス停から家まで、特に70歳、80歳の人たちの、特に買い物の荷物を持った歩きが問題。ハマちゃんバスは定時定路線だがバス停から家までどうやって荷物を持っていくのか。家まで送ってもらいたいという気持ちをこめた。

事務局：コミュニティバスが走るときに、どうしてもバス停までの距離ができる。横浜の菊名で週1回おでかけバスを走らせているが、荷物を持った帰りには家の前まで送っている。逗子ハイランドさんも同様に荷物を玄関まで持って行く。それは公共交通ではない、自分たちで運行している大きなメリットだと思う。これは運行するときに皆さんがどう考えるかによる。



? 企業の協力、企業との連携の可能性

- 京急がnewcalという「京急沿線おでかけサービス」というのを運営しているので、そのサービスとの連携ができないか[3]
- 葉山ユニオンがお買い物無料巡回バス送迎車サービスをやっている。ヨークマートに同じようなサービスを検討してもらえないか。[3]

参加者3：議員さんからスーパーマーケットのOKとヨークマートにお買い物バスを走らせてもらえないか働きかけをしたが実現しなかったと聞いた。ただこういう形で、市民みんなで考えたらか何か手はあるのではないかと、ご近所の方と情報交換する中でも感じている。

参加者5：京急ストア葉山店、元町ユニオン葉山店は京急系列のスーパーのようで、お買い物無料巡回送迎車を月～金（祝日含）の4ルート、1日に3～4本走らせている。バスが減っているので京急さんに市内のスーパーの巡回バスを作っていただけたらいいのではないか。路線バスよりは経費はかからない気がする。スタンプを集めてポイントと交換し、買い物に使ってもらう仕組みで、京急の中で利益の循環があるのだと思う。

事務局：やってみる価値はありそう。チラシを置かせてもらう、車を待機させてもらうことは考えていたが、車を走らせてもらうことは考えていなかった。住民の声を大きく形にすれば、もしかしたら動くかもしれない。いろんなネットワークを考えていきたい。

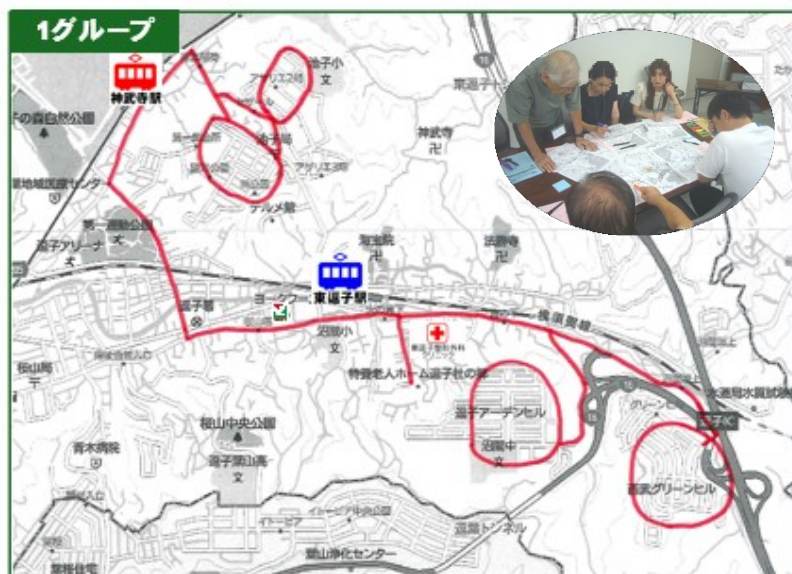
町田ではスーパーの駐車場に車を置かせてもらいEVカーの充電をさせてもらうなどの協力を得ている。

? 其他のご意見、質問

- アーデンヒル(バス便ない)とグリーンヒルの京急バスの減便により外出がしにくい状況[3]
- 京急バス路線以外の離れた所に住んでいる人たちの足の確保。どのような車が便利か？[4]
- アザリエ→東逗子を通るルートにして欲しい。ルート型運行に賛成。今も福祉バスが通るので、サイズ的にも行けるはず。予約なしの方が乗りやすい。住民への周知方法、より効果的なものに。[5]

コミュニティバスの運行ルートを検討しました

この地域にとって本当に役に立つコミュニティバスの運行ルートと、これを補う地域交通スタイルのアイデアを提案していただきました。



<1グループの発表から>

グリーンヒルから始まりアーデンヒルも回り、老人ホームの前が急坂なのでそこも通ってもらいたい。東逗子駅、ヨークマートを通り警察署入口を曲がり神武寺の方へ出てアザリエエリアを回り戻ってくる流れ。

東逗子への道は狭くて通りづらいと思う。帰りは医療センターから逆回りで帰る。神武寺から鷹取山は狭いので通れない。



<2グループの発表から>

東逗子を起点に考えた。北側の谷戸が多い地域を通りファミリーマートのある県道に出てグリーンヒル入口からグリーンヒル、アーデンヒルを回り、東逗子整形へ行き、東逗子駅に戻る。次にヨークマート前を通り警察署を曲がり金子歯科からたこたこ坂を昇り、アザリエ第1、第2を回り神武寺へ下りて東逗子へ行く。

沼間の谷戸を通ることとアザリエと東逗子を結ぶことを考慮した。



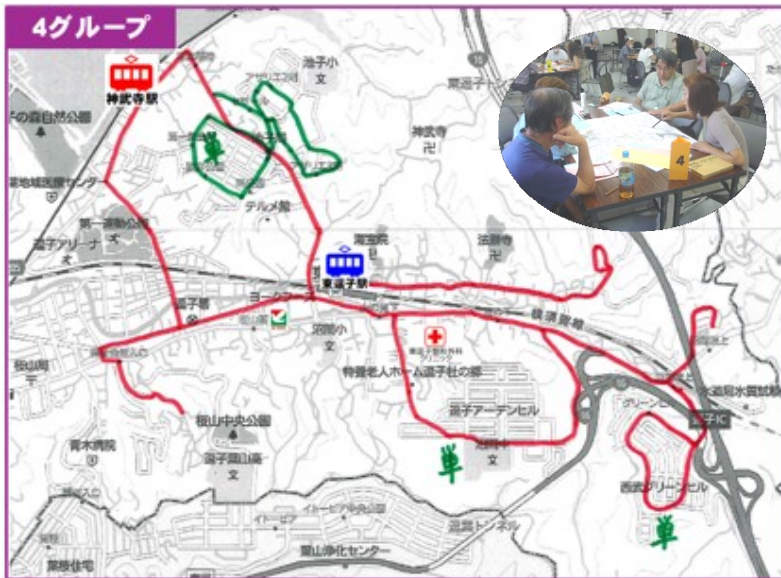
<3グループの発表から>

アーデンヒルはバスが1本も来ておらず急坂なので、その切実ルートで考えた。学校予定地があるので、駐車場所も確保できる。

沼間中前から東逗子、アザリエを通りアリーナを回るルート。多世代が第一運動公園を利用しているので、利用者が多いのではないと思う。一部、福祉バスと被るが、高齢者でないと使えずPR不足で使われていない。こういう形のルートなら乗る方はとても多い。

各地域循環のバスが1時間に1本あれば本当に助かる。





<4グループの発表から>

それぞれの地域の困り事を聞くと、一つにつなぐのは無理。目的地まで1～2時間かかってしまう。幹線と枝葉を考える必要がある。

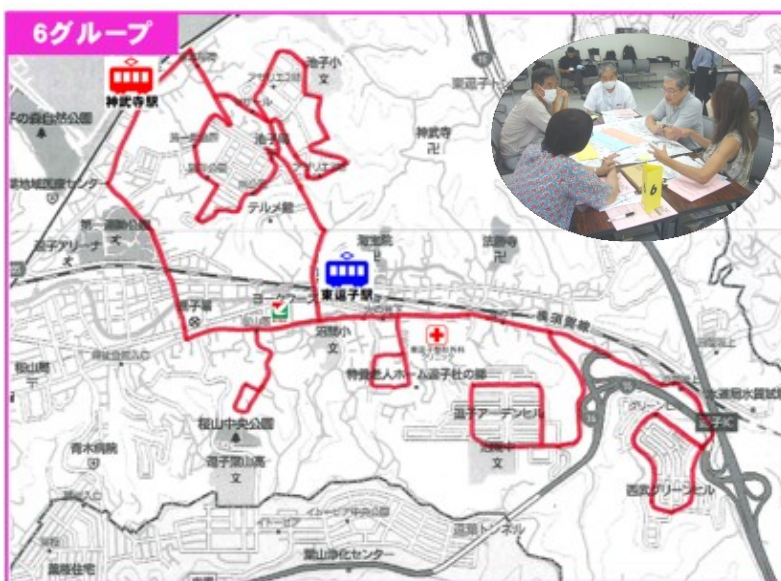
- ・グリーンヒルを回る循環ルート
- ・アーデンヒルや南台にバスが通っていないが、地図に載っていない道路を通した循環ルート。
- ・東逗子から神武寺、第一運動公園を通り水道道を通す循環ルート。
- ・線路よりも北のルートはバスがないので1本必要。
- ・アザリエ内を巡回するルート



<5グループの発表から>

神武寺駅を起点に考えた。

神武寺駅から池子十字路、第一運動公園を通り、セブンイレブンへ。県道をずっと来て、逗子整形外科へ。アーデンヒルを回り東逗子駅からアザリエに向かう。アザリエ第2、第3、第1を回り元に戻るルートを考えた。



<6グループの発表から>

ハイエースと仮定して、それが通れる道路。

グリーンヒルには駐車場所も転回場所もあるので出発点に。グリーンヒルを一周し、公民館入口からアーデンヒルに入ってメインストリート一周。東逗子整形外科を通り交番前から県営住宅南台を回る。

県道に戻り東逗子駅入口から北へ行きアザリエを丁寧に回る。そこから神武寺駅、第一運動公園を通り逗子警察入口、桜山ハイツを回って帰る。



かながわ移動サービスネットワーク
清水理事長



これらの案を参考に、高齢者の多い地域や狭い道などの情報をいただいて、乗り降りを含めて45～50分になるルートを提案したいと思います。4グループのように周回ルートと枝葉を、どう上手くつないでいけるかがポイントになりそうです。

逗子ハイランド自治会で買い物支援を行っている山崎さんから、グループ発表を聞いてコメントをいただきました！

提案されたバスルートは地域の特徴を捉えて、ここは道が狭い場所、住民が高齢化しているところなどをカバーしていて、とてもいいルートができていると思います。



かながわ移動サービスネットワークから

- 地域のニーズと使える資源はバリエーションがあると思います
- バス停の設置には、所有者(家、公園など)に了解を得ることが必要です
- 一つのコースで回るのは時間がかかるので、何ブロックかに分けて走るのもいいと思います
- 茅ヶ崎市の『おでかけワゴン』では、通常運行に加え、マンションで運行曜日を決め、運転手も乗客も限定している例もあります
- 菊名おでかけバスを作ったときには、自治会の方が歩いてまわり、遠くまで歩かなくてもいいよう乗降場所の設定をしました。顔の見える関係だからできる助け合いの形だと思います

逗子ハイランド買い物支援バスの概要

【逗子ハイランドの状況】

- ・全体として傾斜地。唯一のスーパーマーケットがほぼ真ん中にあり、行きか帰りに必ず登り坂を歩かなければならない。

【社福と自治会が協力して買い物支援を実施】

- ・社会福祉法人百鷗 介護老人福祉施設「逗子清寿苑」が地域貢献の一環として、車両と専属の運転手(地域住民)を提供。
- ・ボランティア登録をしている運転手であれば、逗子清寿苑の自動車保険を利用可能。
- ・鎌倉ハイランド自治会と逗子ハイランド自治会が協力。

【添乗の分担】

- ・10人ほどのボランティア登録があり、2ヶ月に1～2回の頻度で活動。
- ・鎌倉ハイランドが第2週を担当、逗子ハイランドが第1、第3、第4週を担当。

【運行方法】

- ・毎週金曜日、坂の下にあるスーパーから坂の上の自宅まで送る。家に入るのを見送って業務終了。無料。
- ・スーパーが出発地、帰りのみ。
- ・2015年12月から運行、2016年4月正式運行。コロナで一時中断するも再開。

【課題】

- ・道に詳しい専属運転手が休んだときにどうするか

感想カード

ワークショップに参加して感じたことや言い足りなかったことなど、自由に書いていただきました。

ぜひ実現させたい

- バス便の無いところの足を確保する具体的なルートが出てきたが、コースを設定するのは一長一短ある。コースを分ける…実施曜日を変える等、実現可能なところを考えていければ良いですね。時間があればルート一緒に走れます。
- キメ細かくR-Tを設定すると、やたら時間をかけてしまう。まずおおまかなR-Tを設け、実施後につめていく事で早期の開設が容易かと。以上。
- 巡回ルートの他に、その先の単体での動き、単体ルートでの運行があると良いと思う。ハイブリッド方式。
- 前回からより具体的なイメージがつく形となり、実現に向けてポジティブな印象を受けました。一定の取舍選択をする必要があるかと思いますが、具体的な調整までできると嬉しいですね！！
- 理想が現実になればと切に願う。私語が多い。説明しているときの私語を注意して欲しい。
- 具体的なルートを出してみて、「本当にできたらいいね」の声があがりました。実現に向けて、住民主体のかたちができあがると将来のためにもうれしいと率直に思いました。課題や難しいことは沢山あると思いますが、どこまでならできそうか、また皆さんと考えたいと思います。
- 地域の足を是非確保するようにしたいと思う。そのためにはバスの許可などの制度を市民、国民によりそったものにしてもらいたいと思います。少しずつ努力をしていければと考えます。今後共、このような集まりが必要だと思います。
- 沼間、桜山、池子地区のコミュニティバスについて、かなり具体的に構想がまとまってきたように感じた。

まだまだ課題が多い

- WS2回参加して思うのですが、ボランティアとして行っていくには覚悟が必要なのは。人の命を預かること、ボランティア側も生身の人間で、体調や家族の事情などで急に当日運転できなくなるなど……課題は多いと思います。
- 具体的なルートの方と、その理由が理解できたのでよかった。ただ全員の要望をぜんぶまとめるのはむずかしいと思う。
- コミュニティバスの運行ルートはどのチームも同じような所に課題を感じていたように思う。バスの確保、運転手の確保などがあまり現実的ではないように思うが、実現したらとても良いものになると思う。谷戸などかなりせまい道もあるので、ハイエースが通れるかは分からないが、何かしら対策できたら良い。
- 他の地区にお住まいの方の話を聞くと、それぞれの地区にルートを通してほしい要望があり、全部を一つのコミュニティバスで考えると難しいと思った。メインルートと枝葉の部分に分けて考え、収益性や企業の協力も必要と感じました。
- 運転手、ボランティアを探すのが困難であることをつくづく思う。有志出現を祈る。
- (1) 先ず車の調達、出来るのかなあ (2) 同じくドライバーさん、確保できるかなあ (3) 車内であんまりお喋りがはずむと、うるさいと感じる時もあるしねえ
- 逗子市はこのワークショップにどのようにかわるつもりなのか知りたい。コミュニティバスありきでの話のもっていき方に疑問を覚える。

勉強になった

- 具体的に、またハイランドでの経験など、学びになった。次回も参加したいです。ボランティアさんをつのるのがねっくかもしれない。東逗子は熱心ですね。たぶん逗子全体でバスの通らないところは 望まれてるかもしれません。
- 地域ごとに問題が異なることが分かってよかった。エリア別、曜日で決める等、意見やアイデアがあり参考になった。ドアtoドアの移動支援の必要性を感じており、大変興味があります。
- これから自家用有償旅客運送・福祉有償運送を逗子で始めます。なのでとてもいい勉強になりました。これから逗子の皆さんのお役に立てるよう、このワークショップに参加して色々と知り参考にさせて頂きたいと思います。
- 今日が初めての参加でした。考えた以上に活発な意見がたくさん出て、大変有意義な会議でした。それだけ住民にとって切実な問題になってきているのだと思います。これからも意見を出し合って住民にとって住み良い逗子になって欲しいと思います。講師役の清水さんのお話はとても参考になりました。
- 参加させて頂きありがとうございます。今、ボランティアで病院に送ったりしてます。保険のことでお聞きしました。ありがとうございます。

もっと多くの人と話し合いたい

- ルートを考えることで具体的なイメージが出来るようになった。ただこのワークショップに参加した人で十分な意見を集めることができたかを考えると不足があるような気がする。実行に向けての周知の仕方をどうするかがポイントになるように思う。参加希望。
- 様々な周回ルート案がでました。実現すると良いと思いますが、グリーンヒル（周回バスへの抵抗が強く、今迄実現していない）、アーデンヒル（25年程前の試運行で周回は家の中が丸見えと反対あり）も同様です。夕方3時から5時は米軍の帰宅渋滞で、五霊神社～池子は大渋滞です。この回の目的などが住民に幅広く周知され、沢山の参加を頂かないと実現は大変だと思いました。京急の路線見直しや各団地内でのコミュニティ運行の可能性を追求することを願っています。

事務局より

「ここは道幅が狭い」「大変な急坂」「渋滞があるかも」などと話しながら真剣に地図上にコース図を描いておられました。町を走る「バス」のイメージも膨らんだのではないのでしょうか。次回のワークショップまでに他地域の取り組みの見学もできると良いですね。